自治センターだより



編集と発行 発行責任者 発 行 日 山橋自治センター 十文字 秀 男 平成27年11月1日

電話 FAX

0247-26-1065 0247-26-3109



芸能祭をフラダンスでもりあげる

あぶくま石川農協賞 矢内 鷹嗣

須藤

橋本

添田

添田

添田

須藤

鈴木英子他6名

遠藤勝衛36名

小松栄次郎

十文字タミ

勇二

広吉

喜満

サヨ

貞正

健彦

春喜

備考

自治センター

調理室

埼玉

菊花作品展入選者

町民ニュース社賞 橋本

町民ニュース社賞 太楽

石川町議会議長賞 橋本

福島民報社賞

福島民友社賞

夕刊いしかわ賞

山橋区長会長賞

福島民報社賞

福島民友社賞

石川町長賞

夕刊いしかわ賞

石川郡老連会長賞

あぶくま石川農協賞

行 事 予 定

羽生ゆるキャラサミット

まちづくり日大藤沢へ

金賞

銀賞

銅賞

健寿大学

伝達料理講習会

曜

木

土

土

日

19

21

21

27

※ 老人作品展入選者

第40回山橋地区文化祭開催 「地域に活力を与えよう」

11月1日第40回山橋地区文化祭・山橋宝の里 まつりが開催された。山橋長寿会の新鮮な野菜、健 寿大学の籐籠、豊遊塾の苔玉、山橋ふれあい広場、 農協のふれあい広場、さくら荘入所者さん等の作品 のほか山野草、盆栽、菊花などたくさんの展示物が 飾られた。野外ではまちづくり委員会のグッズ、な ごみの里のソバ、ヤキソバ、大判焼きほか多数の出 店があり賑わった。また特設ステージでは、豊年踊 りで始まり、フラダンスなどが披露された。

その後カラオケ大会があり出場者は自慢の喉を 披露していた。

フットパスは板橋コー スで行われた。参加者は 20名で、青空の中渡邊 實さんの史跡の説明を受 け、東渡神社、光渡寺等 深まる秋の風情を楽しみ ながら散策した。

強風のなか営業活動をする石ころ多

11月の主な予定

行 事 予 定

産業おこし部会研修旅行

ふれあい広場事前会議

県議会議員選挙投票日

ふれあい広場

日

13

15

18

曜

土

金

Н



賑わう宝の里まつり

石ころ多産業 交流祭へ出張

10月25日に母畑 レークサイドで開催さ れた産業交流祭に、石 ころ多が出張し営業活 動をしてきた。まちづ くり委員会、企画推進 委員、山形クラブの 方々ご協力有難うござ

いました。

備考

自治センター

自治センター

群馬

ふれあい広場開催

ふれあい広場第2班(遠藤広 吉班長代行) は10月14日利 用者25名、ボランティア他 14名で行事を開催した。

今回は文化祭に備えて作品づ くりという事で、色とりどりの コスモスの造花を作成した。

当日は穏やかに晴れ渡り温か い日だったので利用者さんたち も大変喜んでいた。



作品を前に利用者さん

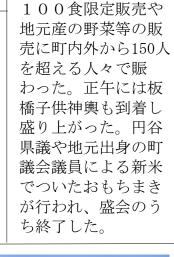
健寿大学(矢内鷹嗣委員長)は

今回は文化祭に備えて作品づく りで、おやつ皿とパン籠に挑戦し

健寿大学でも作品づくり

10月21日楽多夢(らたん)の 矢内文子先生を講師に招き31名 の参加で10月の事業を行った。

た。編み方が分からず先生に聴き ながら、苦労して取り組んでい た。文化祭が楽しみです。



なごみの里で

10月4日なごみの

里(代表須藤一男)

で、東渡神社祭礼に

合わせ第17回板仲

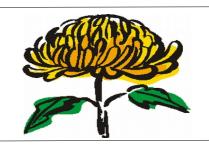
ミニ収穫祭が晴天に

恵まれ盛大に開催さ

手打ち10割そば

れた。

収穫祭開催



矢内先生の指導を受ける受講者

今年も麹づくり

まちづくり委員会産業お こし部会(大平周一会長) は23日会員13名でお米 30 Kgを使用し麹づくり を始めた。例年この時期に 行っているもので、出来上 がるまで4~5日かかる。

また、出来上がった麹を 使って自家製味噌作りも計 画している。



蒸したお米を冷ましているところ

二本松に視察

色お

菊づくり愛好会(矢内鷹嗣会 長)は12名参加で、10月 21日に先進地である二本松の 菊人形会場に展示されている菊 を視察した。

菊づくり愛好会は毎年文化祭 を目標に菊の育成に励んでい る。有名な会場に展示されてい る菊を観賞し、菊作りの参考と する。仲間を募集している。



会場入り口前で参加者

頭の

O) IJ 歩垣 スさ 道の モび スさ \mathcal{O} \mathcal{O} りに O h る田 茂先